

第12回 ふれあい広場を終えて

朝から秋晴れに恵まれた11月25日(日)に第12回ふれあい広場が記念館で開催されました。

一階の大会議室に書道、盆栽、折り紙、絵手紙、油絵、写真、手芸品、俳句等が展示され、どれもプロの作品と見紛うばかりの見事な力作揃いでした。二階の和室では「子育てサロン」が開催され、若いお母さん達が行政から派遣された保健師さんからアドバイスを受けていました。併せて一階ロビーでは血圧測定と健康相談も行われました。

記念館前の広場には地元農家、商店会、新青会、子ども会、ふれあいチームの販売テントが並び、新鮮野菜や果物、鉢植えのお花、バザー品等に加えて、もち煮、お餅、綿菓子、フランクフルト等が販売され、沢山のお客さんで賑わっていました。スーパードールすくいも大人気でした。

お昼前には歩こう会の参加者が続々と到着し、おにぎりとけんちん汁で腹ごしらえした後、子供達が羽子板にそれぞれ絵付けをして羽根つき大会が行なわれ、上位入賞者の表彰と競技者全員に参加賞が配られました。加えてゴムパチンコや輪投げにも子供達が集まって狙いを定めていました。

地域の大勢の方々にお越しいただき、晩秋の休日を楽しんでいただくことができました。これからも、ふれあい広場がさらに地域に定着し、発展していくことを願っています。

(文化部 千浦教光)



羽子板に絵付けをする子ども達



展示会場の作品



展示会場の作品